

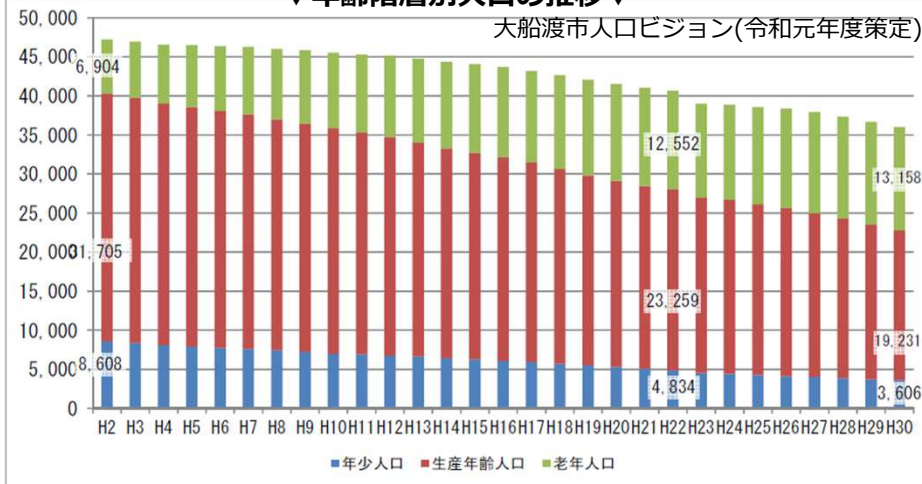
第2期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要①／人口の減少

資料1

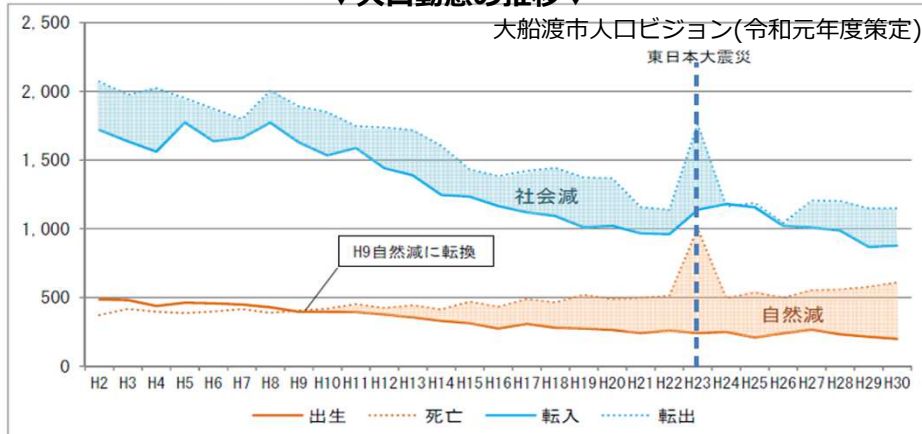
■人口の推移

- ・人口の推移は下図のとおりで、減少傾向。
- ・人口減少の進行は、若年層の都市部への転出が主な要因。
- ・高校卒業後、進学や就職で8～9割が都市部に転出したまま、その多くが戻ってこない。
- ・年少人口、生産年齢人口の減少傾向が継続し、少子高齢化が進行。
- ・高齢人口が“増加”から“維持”の局面に転じ、人口減少の次の段階へ。

▼年齢階層別人口の推移▼



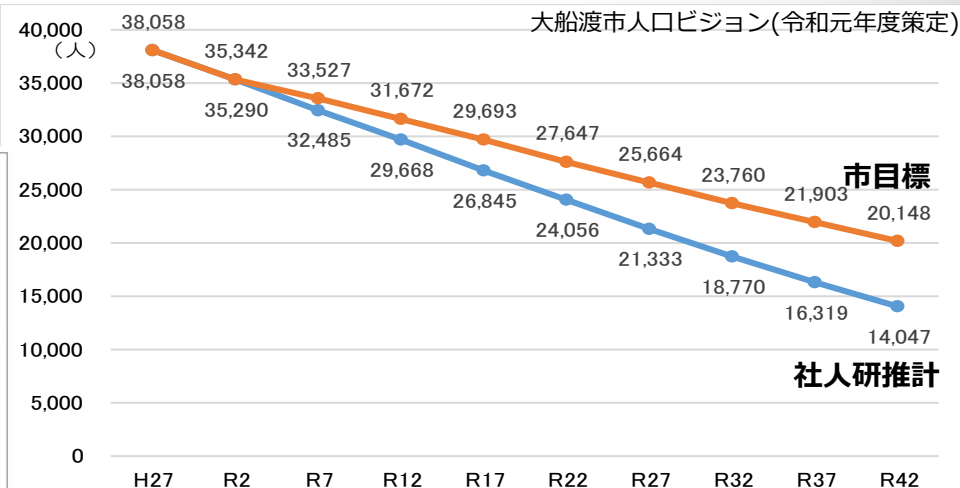
▼人口動態の推移▼



■将来人口の推計

- ・将来推計を見ても、一貫して減少傾向で、これ以上の進行は**地域経済社会へ深刻な影響**。
- ・**人口減少の一定の歯止め**が喫緊の課題。

▼将来人口の推計▼



<地方創生の目指すべき将来>

まち・ひと・しごと創生長期ビジョン(内閣府)

<課題>

人口減少
一極集中への

○ 地方において地域社会の担い手が減少し、地域経済が縮小。更に、人口減少を加速させ負の連鎖に。

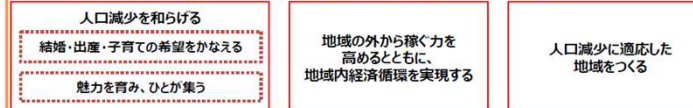
○ 「まち」の機能が低下し、地域の魅力・活力が損なわれ、生活サービスの維持が困難に。

○ 首都直下地震などの巨大災害による被害が大きなものに。

<地方創生の目指すべき将来>

⇒『将来にわたって「活力ある地域社会」の実現』と、『「東京圏への一極集中」の是正』を共に目指す。

将来にわたって「活力ある地域社会」の実現



「東京圏への一極集中」の是正

第2期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要②／国の動向 ～ひと・しごとの流れの創出～

■ 国のまち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

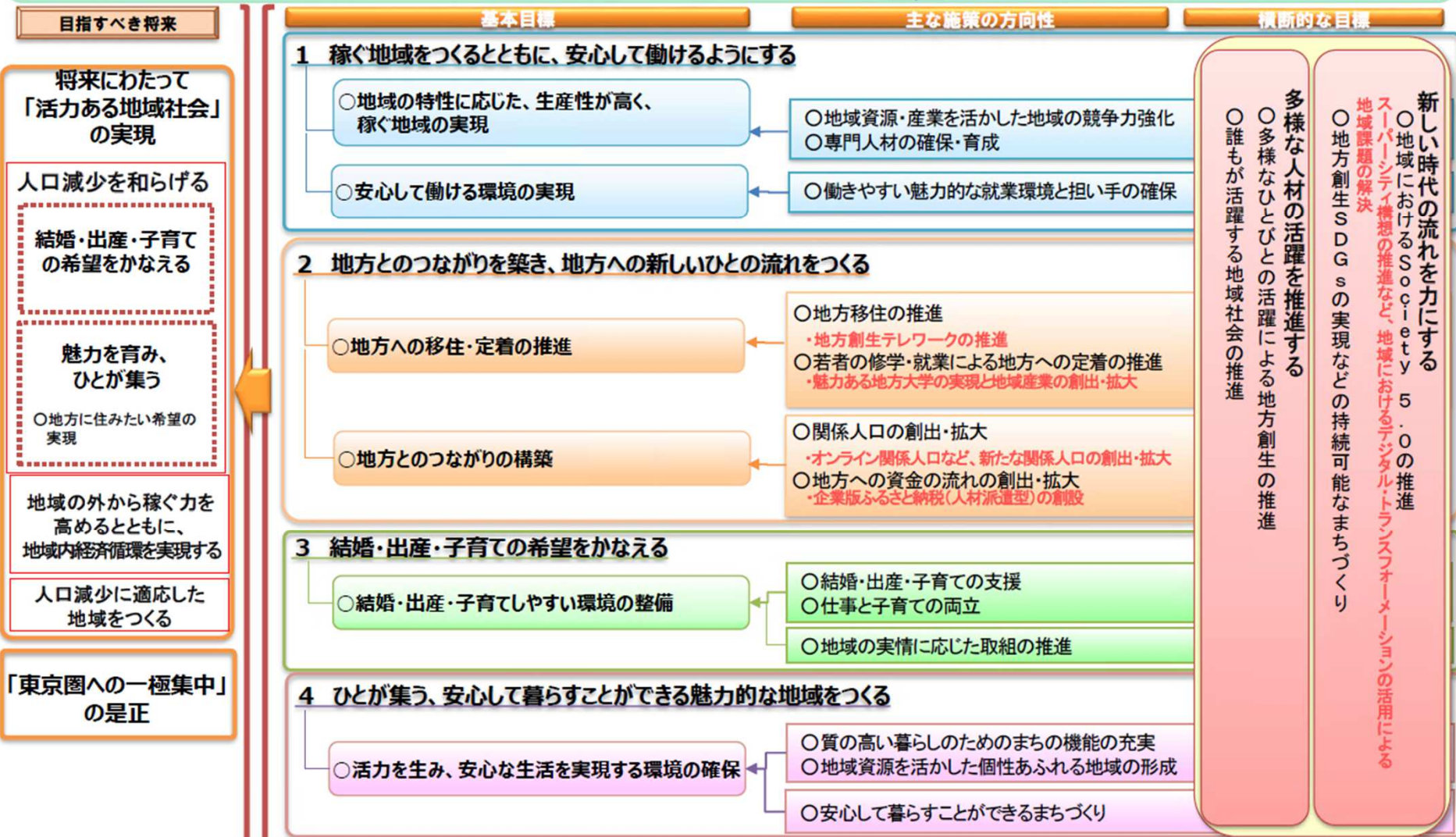
・将来にわたって「活力ある地域社会」の実現と、「東京圏への一極集中」の是正に向け、ひと・しごとの流れの創出。

【新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた地方創生の今後の方向性】

- ① 感染症による意識・行動変容を踏まえた地方へのひと・しごとの流れの創出
- ② 各地域の特色を踏まえた自主的・主体的な取組の促進

<国の姿勢>

各地域の自主的・主体的な取組を基本としつつ、地域のみでは対応しきれない面を支援。



第2期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要③／国の動向～デジタルの力の活用～

■デジタル田園都市国家構想

- ・ **デジタル**は**地方の社会課題**（人口減少、過疎化、産業空洞化等）を**解決**するための**カギ**であり、新しい付加価値を生み出す源泉。
- ・ このため、**デジタルインフラ**を**急速に整備**し、**官民双方**で**地方**における**デジタルトランスフォーメーション**を**積極的に推進**。
- ・ デジタル化の恩恵を国民や事業者が享受できる社会を目指し、**東京圏への一極集中の是正**を図り、**地方から全国へとボトムアップの成長**を推進。

デジタル田園都市国家構想の取組イメージ（デジタル庁）

デジタル田園都市国家構想基本方針（令和4年6月7日閣議決定） ～全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指して～

▼デジタルの力を活用した地方の社会課題解決▼

- ① 地方に仕事をつくる
 - ② 人の流れをつくる
 - ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ④ 魅力的な地域をつくる
 - ⑤ 地域の特色を活かした分野横断的な支援
- ・ デジタル田園都市国家構想交付金等及び地方財政措置の着実な実施

まさに、まち・ひと・しごと創生（地方創生）の取組そのもの！ 〔デジ田基本方針／抜粋〕

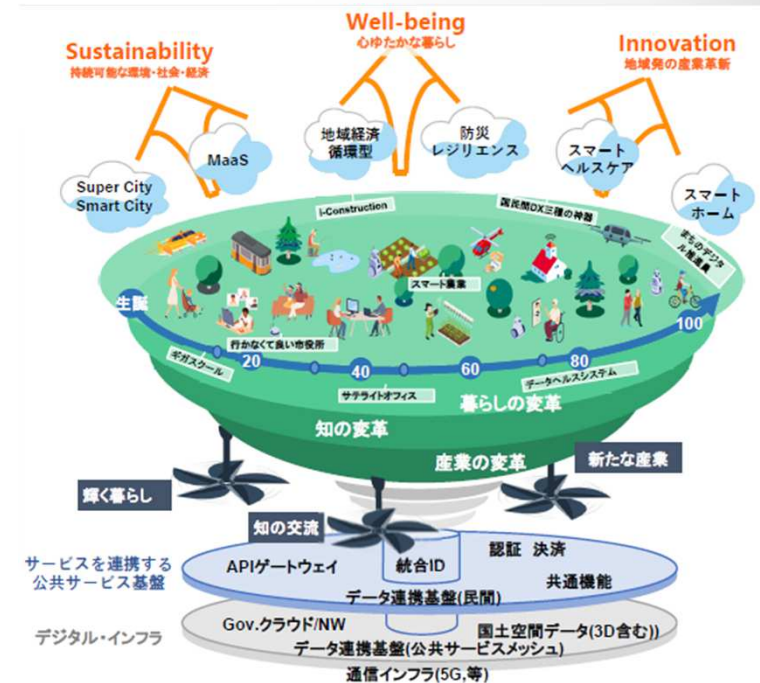
- ・ これまでの地方創生の取組をデジタルの力でさらに発展。
- ・ デジタルによらない従来の地方創生の取組を引き続き推進。

〔デジ田基本方針／今後の進め方〕

【デジタル田園都市国家構想総合戦略（仮称）の策定】

デジタル田園都市国家構想は地方創生の目的を共有したうえで、取組を継承・発展するもの。

- 国は、年内を目途に、**まち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂**し、**デジタル田園都市国家構想総合戦略（仮称）を策定**。その際、構想に関連する施策のロードマップを策定し、取組を進める。
- 地方は、策定された総合戦略に基づき、目指すべき地方像を再構築し、**地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂に努め、具体的な地方活性化の取組を推進**する。



第2期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略／計画期間 令和2年度～6年度

■大船渡市の将来都市像

- 人口減少に歯止めを掛けるため、しごとが人を呼び、人がしごとをつくるという好循環を生み出し、**安心して生涯暮らし続けられるまちづくり**を推進。
- 市では、このような取組を市民や地場企業、事業者、各種団体などと行政が一体的に進めることとし、将来都市像を**“ともに創る やすらぎに包まれ 活気あふれる 三陸のにぎわい拠点 大船渡”**と設定。

■大船渡市総合計画2021の重点プロジェクト

- 第2期総合戦略を総合計画2021の**重点プロジェクト**に位置付け。
- 出生率低下の克服**と、水産業を中心に**地域経済の活性化**に資する施策をパッケージ化。
- 四つの基本目標**とそれを実現するための**10の施策**、**37のプロジェクト**を定め、**人口減少対策**を総合的に推進。

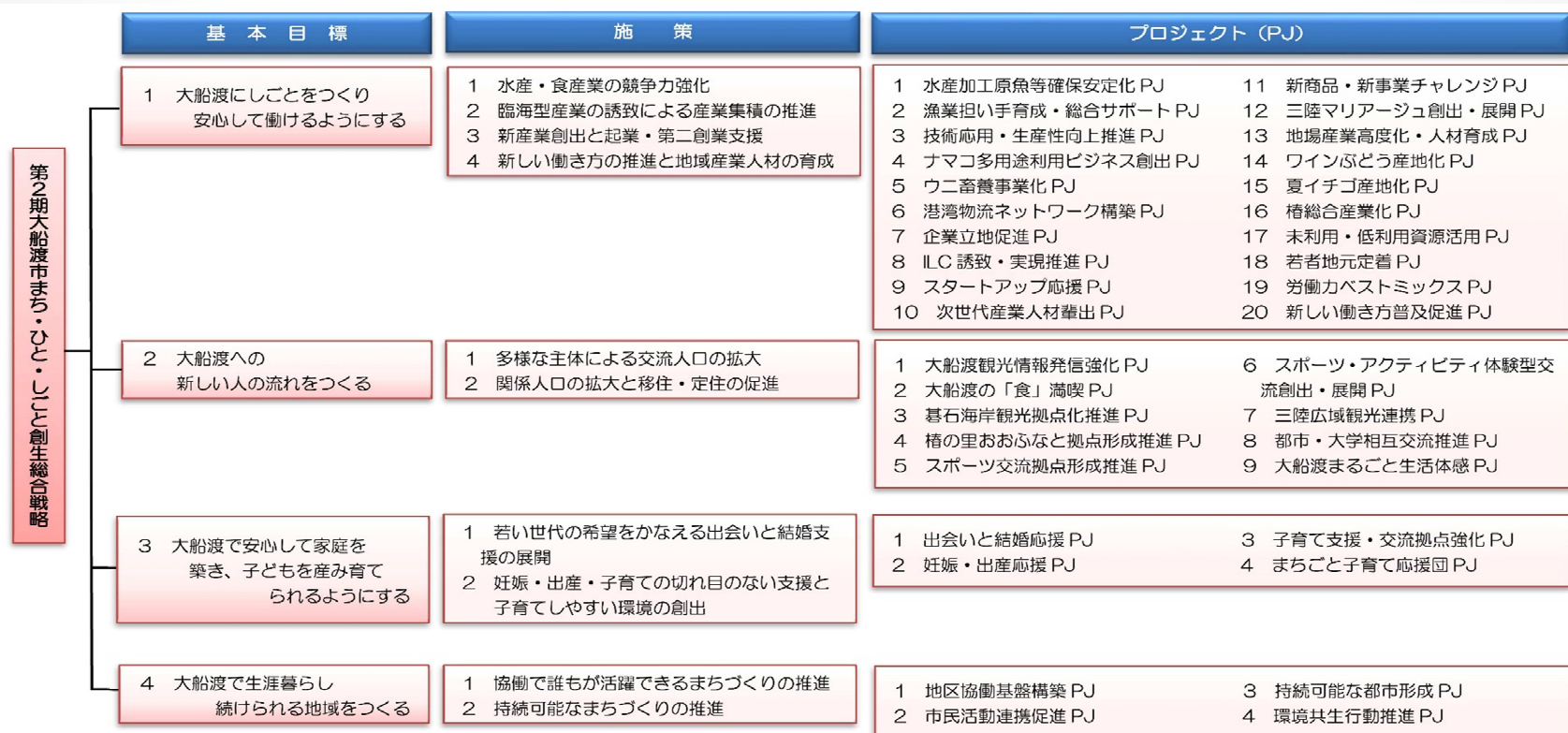
▼広報大船渡 令和4年6月6日号▼



▼将来都市像看板(市本庁舎屋上)▼



▼第2期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系▼



[illegible]